

1 研究題目

肺癌に対する肺葉切除後の同側再手術に関する検討

2 研究の対象

原発性肺癌に対する肺葉切除術後の既往があり、2012 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に岡山大学病院及び共同研究機関で同側肺癌（再発を含む）に対して、肺切除術を行った成人患者

3 研究目的

原発性肺癌に対する肺葉切除術後の同側再手術の手術成績とその予後を多施設で後方視的に検討し、肺葉切除後の同側再手術の術式決定の判断材料を提供することを目的とする。同側肺癌の手術歴を有する肺癌患者によりよい医療を提供するための示唆的な結果が得られる可能性があり、後方視的調査ではあるが意義はあると考えられる。対象となる研究対象者に対し肺切除術を実施した症例について調査する。

研究実施に係る情報を取扱う際は、研究用IDを割振り匿名化して管理し研究対象者の秘密保護に十分配慮する。データファイルはパスワードを設定して取扱い、漏洩しないように厳重に保管する。

4 研究期間

倫理委員会承認後～2025 年 3 月 31 日

5 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、既往歴、身長、体重、喫煙歴、術前血液検査、呼吸機能検査、病理病期、術式、手術時間、出血量、周術期合併症、術後在院日数、生存情報

6 研究責任者

外科：川真田 修